



たらあ

平成27年
8月号

平成27年8月1日発行
No.497

発行/多良間村役場・編集/総務財政課広報係 〒906-0692 宮古郡多良間村字仲筋 99-2 ☎0980-79-2011



夏祭り
保育所マンに
子どもら！狂喜乱舞



the most beautiful
villages
in japan

多良間村は、
39番目の

「日本で最も美しい村」

連合に加盟
しています。

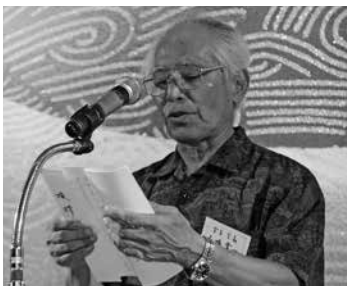
第21回多良間村・各郷友会G・G大会

宮古島に郷友一堂集う



去る7月4日、在宮古多良間郷友会(名城常一会長)主催の第21回多良間村・各郷友会交流グラウンドゴルフ大会が開催された。この大会は、グラウンドゴルフを通して「親島」と「各郷友会」間の交流、親睦を図ると共に、お互いの絆を確認し合い、「ふるさと」の素晴らしさを再発見することを目的としている。

開会式で名城会長は「快晴の下、郷友が一堂に集い大変嬉しく思う。競技を楽しみながら交流を深めてほしい」と激励した。



伊良皆光夫村長は「暑いさなかではありますが、和気あいあいと交流を深め、全員が優勝目指してプレイしてほしい。頑張り下さい」と多良間方言(フツ)であいさつした。

参加者



は、地元在宮古多良間郷友から65人、多良間から75人、在沖から25人、八重山から35人の200人余が参加し炎天下の中、24チームに分かれ熱戦を展開した。



大会終了後は市内のホテルで懇親会、表彰式が行われ、互いの健闘

をたたえ合い、各郷友から趣向を凝らした余興を出し合い満喫し、各テーブルでは懐かしい方との再会や昔話で終始笑顔が広がっていた。来年第22回大会は沖縄本島で開催される。



平成27年第5回多良間村議会臨時会

議案第45号 多良間村一般会計歳入歳出予算補正について (原案可決)

議案第46号 監査委員の選任について (同意)

去る7月30日、多良間村議会(森山実夫議長)臨時会が開かれ、村当局から上程された一般補正予算案と監査委員の選任について審議を行った結果、原案通り承認した。

一般会計補正予算で小学校の動力変圧器入替工事費等252万7千円を計上。補正後の一般会計歳入歳出予算の総額は50億6030万3000円となった。

多良間村監査委員に「本村恵和」氏を選任

多良間村議会(森山実夫議長)は7月30日の臨時会において、監査委員に字塩川の本村恵和氏(67)を選任した。同日、村長室において辞令交付が行われた。伊良皆村長は「これまで農協職員として培ってきた見識を活かし監査委員としてご指導頂きたい」とあいさつした。



本村恵和氏職歴

- 昭和43年 多良間村農業協同組合入組
- 平成12年 宮古郡農業協同組合退職
- 平成13年 同組合理事就任
- 平成14年 JAおきなわ合併(郡農協)理事退任
- 平成18年 宮古郡農業共済組合理事就任
- 平成24年 沖縄県農業共済組合理事就任
- 平成20年 多良間村農業委員
- 平成23年 同委員会長
- 平成27年 5月任期満了

多良間島の良さをPR。空港内にビデオ設置



去る7月30日、伊良皆光夫村長は多良間空港内の出発待合室に観光用ビデオを設置した。設置式には多良間村のイメージキャラクター「たらびん」も参加。

式で伊良皆村長は「来島される観光客の皆さんや島内の皆さんが懐かしく島を知ることが出来る映像だと思ふ。今後、石垣島との航空路線が再開する。観光振興課や観光協会が島内観光に向けた対策として、色々な方面から進めている。定期的に新しく編集し、常に新しい気持ちで挑んでいきたい」とあいさつした。

ビデオでは村の「八月踊り」「スツウプナカ」やイベント・美しい海や自然、史跡、文化財などを放映し紹介している。

海の日

ハーリー大会



海の日を記念に去る7月20日、ナカ泊トゥブリでハーリー大会が開催された。この大会は、海の恩恵に感謝するとともに村観光発展を願う目的で開催される。部落対抗レース・職場対抗レースが行われ、ハプニングや珍レースで大会を盛り上げた。部落対抗では、嶺間区チーム、職場対抗では、宮古製糖多良間工場チームがそれぞれ優勝した。

開会式で多良間村観光協会の富盛玄三会長は「今大会は練習期間を設けた。参加者の意気込みが伝わっている。安全第一で楽しんでください」と激励した。また伊良皆光夫村長は「各部落や職場の代表は力を合わせて安全に楽しんでほしい。海の恵み豊漁を願い皆さんで盛り上げましょう」と述べた。今大会に宮古島海上保安庁の巡視船（みやこ）の船員もオブザーバーで参加し華を添えた。

結果は次の通り

【部落対抗】

優 勝 嶺間区チーム

準優勝 天川区チーム

【職場対抗】

優 勝 宮古製糖多良間工場

チーム

準優勝 糸数興産チーム

沖縄県離島住民割引運賃カードの更新について

あなたの離島割引カードは期限切れではありませんか？

更新手続きは多良間村役場・総務財政課(役場2階)にて受け付けています。

必要書類等を必ず持参し、申請を行って下さい。一つでも欠けると更新できません！

- ①証明写真(タテ3cm×横2.5cm)3ヶ月以内に撮影した写真

必要なもの

- ②印鑑

- ③現住所記載の身分証明書(保険証・免許証・住民票など)

人権講話&コンサート

大城友弥氏



する正しい認識を広めることにより、基本的人権の擁護に資することを目的とする。

県内のラジオ番組やテレビで活躍する盲目の歌手、大城さんは講話で一人一人が言葉遣いに気を付け、他人を思いやる気持ちが大切。他人を傷つける言葉「ちくちく言葉」、他人を思いやる言葉「ふわふわ言葉」と独特なしゃべりで表現し、「ちくちく言葉」は使わない。「ふわふわ言葉」でありがとうの気持ちを伝えようと話していた。

去る7月15日多良間村では、県から委託を受け人権啓発活動地方委託事業において、多良間小中学校で大城友弥さんによる人権講話（人権教室）とミニコンサートをおこなった。この人権啓発教室は、人権思想の普及高揚を図り、児童生徒たちや一般住民の人権問題に対



大城さんは、小学校5年生の時ラジオから流れてきた坂本九さんの「上を向いて歩こう」を聴いて、強い感銘を受け歌を歌いたいという気持ちを抱き、キーボードを独学で学んだ。

夕方は、コミュニティ施設の大ホールで住民が参加しコンサートを楽しんだ。終盤は「世界に一つだけの花」♪ナンバーワンにならなくてもいい♪もともと特別なオンリーワン♪で保育所職員の手話と、大城さんのヒットソング「スマイル」で会場は一つになった

社会を明るくする運動出発式 多良間村



去る7月6日、第65回社会を明るくする運動メッセージ伝達式及び出発式が村役場ロビーで行われた。保護司会の関係機関や伊良皆光夫村長・職員が参加する中、沖縄県知事・教育委員会・警察本部からのメッセージが読み上げられ伝達された。

メッセージを受け取った伊良皆村長は「人間はだれしも間違いを起こすことはある。犯罪や非行を未然に防ぎ、地域、社会に理解を求めていき犯罪を起こさない、また起こさせない安心・安全な村づくりに努めていきたい」と述べた。その後、村内を回り街頭広報宣伝活動を行った。

多良間村では天久隆子さん、大城隆夫さんの2人が保護司活動を行っている。

県中体連空手道、波平空大君優勝!



去る7月、第42回中学校総合体育大会が県立武道館で行われ、多良間中学校3年の波平空大(たかひろ)君が男子の部個人形で初優勝を果たした。

決勝の対戦相手は沖縄東中校となり、波平君は「チャタンヤラクシーシヤンクー」の形を演舞で披露し、力・スピード・気合いが上回ったことが勝因となり、みごと全国大会への勝利を得た。波平君は8月開催の香川県で開催される全国大会へ沖縄県代表として出場する。

また、全日本少年少女空手道選手権大会(主催・全日本空手道連盟)が東京武道館で行われ、小学校1年生女子形の部で「野原雫」さん多良間小学校1年生(凜道場多良間支部)が、みごと5位入賞を果たした。野原さんは「ドキドキしていた。負けたときは悔しい。もっとももっと練習して来年は優勝したい」と意気込みを見せた。

多良間では小中の子ども達が、男女で約20人が稽古に励んでいる。

ウェイトリフティング部(宮古高校・宮古総合実業) 多良間島で初の強化合宿(村出身:垣花美羽さん)



去る7月25日から2泊3日の日程で、宮古高校と宮古総合実業高校のウェイトリフティング部がトレーニングに励んだ。村出身の宮高生、羽地美羽(宮古高校2年)さんら7人は村消防事務所の車庫を利用し練習を行った。

ウェイトリフティングの練習が間近で見えるとなつて、聞きつけた住民が大勢駆けつけ練習を見入った。垣花さんは「自分が生まれ育った島なので伸び伸びと練習できる。一生懸命練習して自己ベストを超えるように目指していく」と語った。



また村出身の伊良皆理絵(真和志高校2年)さんはウェイトリフティング部(部員1人)に所属し、現在、沖縄工業高校で練習に励んでいる。これまで色々な大会で入賞している。

自衛官募集のご案内

●募集種目(採用試験)

種目	受験資格 (年齢については、起算日が異なります。 細部は問合せ下さい。)	受付期間	試験日(1次)
防衛大学校(推薦)	高卒(見込含む)21歳未満	9月5日~9月9日	9月26日(土)・27日(日)
防衛大学校(総合選抜)	高卒(見込含む)21歳未満	9月5日~9月9日	9月26日(土)
防衛大学校(一般)	高卒(見込含む)21歳未満	9月5日~9月30日	11月7日(土)・8日(日)
防衛医科大学校 医学科学生	高卒(見込含む)21歳未満	9月5日~9月30日	10月31日(土)・11月1日(日)
防衛医科大学校看護学科学生(自衛官コース)	高卒(見込含む)24歳未満	9月5日~9月30日	10月17日(土)

●連絡先 那覇市前島3丁目24番地3-1 自衛隊沖縄地方協力本部 那覇分駐所(098-863-5280)

●村政へのアイデア(提案)募集●

「たらま」大好き皆様から村政に対して、『こうしてほしい』『ああしてほしい』『こうゆうことがあればいいな』『こうゆうことができれば便利だな・役立つな』など、どんなささいなことでもアイデア(要望)を募集します。

記

- 1.募集期間 年中いつでも受付します。
- 2.募集方法
 - ・村代表へのメールアドレス soumutrm@vill.tarama.lg.jp
 - ・投書箱：村役場玄関前に設置！
 - ・村役場総務財政課への手紙・FAXなど方法は問いません。
 - ・住所：〒906-0602 多良間村字仲筋99-2「多良間村役場総務財政課」まで！
- 3.回 答 採用できるか・できないか、村の考え方を広報誌に掲載します

国民年金保険料 「10年の後納制度」は 9月30日まで

過去10年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することで将来の年金額を増やすことができる「10年の後納制度」は平成27年9月30日をもって終了します。後納制度を利用するには、申し込みが必要です。詳しくは「国民年金保険料専用ダイヤル」0570-011-050または、お近くの年金事務所へお問い合わせ下さい。

国民年金保険料 「5年の後納制度開始」

過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することで将来の年金額を増やすことができる「後納制度」が平成27年10月1日から3年間限りの特例として開始されました。なお、老齢基礎年金を受給している方などは、後納制度の利用はできません。後納制度を利用するには、申し込みが必要です。詳しくは「国民年金保険料専用ダイヤル」0570-011-050または、お近くの年金事務所へお問い合わせください。

介護保険からのお知らせ

一定以上の所得のある方は、**介護保険サービスを利用した時の負担割合が2割になります。**



介護サービスを利用する場合には、費用の一定割合を利用者の方にご負担いただくことが必要です。

持続可能な制度とするため、65歳以上の方(第1号被保険者)のうち、一定以上の所得がある方(原則、合計所得金額が160万円以上の方)には、平成28年8月からサービス費の2割をご負担いただくこととなります。

要介護・要支援認定を受けた方には7月頃、村から負担割合が記された証(負担割合証)が交付されます。

この負担割合証を介護保険被保険者証と一緒に保管し、介護サービスを利用するときは、必ず2枚一緒にサービス事業者や施設にご提出ください。

詳しくは厚生労働省ホームページまたは、
多良間村役場住民福祉課 電話0980-79-2623
までお問い合わせください。

自動車の点検・整備の確実な実施について

自動車の使用者は、自動車の不具合による交通事故や公害の防止を図る観点から、自動車の適切な保守管理及び点検・整備(日常点検・定期点検等)を実施することが義務となっています。

内閣府沖縄総合事務局では、自動車の使用者に自動車の点検・整備を確実に実施して頂くため、本年も9月と10月の2ヶ月間を自動車点検整備推進強化月間と定め、関係機関及び団体の協力のもと「自動車点検整備推進運動」を実施しています。

「人と車と環境の調和がとれた車社会」を形成するためには、自動車の使用者一人一人が自己の責任において、日頃から自動車の保守管理を確実に実施することが大切です。

自動車使用者の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

【お問合せ先】内閣府沖縄総合事務局運輸部車両安全課 TEL：098-866-1837 FAX：098-869-2369

村長のたうけーむぬ中む。(ひとりごと)

若夫婦家族がセミとりをした。お父さんが子ども達に「お父さんの小さい頃は、とつたセミをよく食べたよ」と教えた。子ども達が「え、セミはおいしいわけ？」「食べてみるか」「絶対食べる」。そんなわけでもつたセミを丸焼きにして子ども達に食べさせた。子ども達は「おいしい、おいしい」と食べた。そのことをフェースブックで発信した。反響がすごい。「セミ食べられるんですか」「衝撃すぎる」「セミ食べるって終戦後の話では」「苦そう」「勇気がある」「野生家族だ」「ぎょ！ギョッギョッ」などだ。

私たちの小さい頃は、食べ物少なく何でも食べた。畑に行くとき「んなみ」(かたつむり)を捕った。昼、おつゆにして食べるためだ。むーぬかー(いもの皮)を石ます(石積み)の側に投げて置くと「ばきぎさ」(キシノウ

エトカデ)がでてきた。「ばきぎさ」は「畑のさかな」と言われる程最高の食材だった。雨の日はバッタが捕りやすかった。バッタは茹でて食べた。「あみじゃた」で煮て食べる。最高のごちそうだった。今でもよだれがでる程だ。畑のところどころで「サントー」と呼ばれた家畜用水飲みタンクが設置されていた。そこへ朝寄ると必ずヘビが、かえるを食べに来ている。ヘビを捕った。焼いて食べるためだ。ヘビは身がなく骨ばかりだった。それでも骨をがりがり噛んで食べた。

その頃は、麦を各家庭で栽培していた。麦畑ではハトのワナを仕掛けた。ワナは「ぬーまぬじゅう」(ウマの尻尾)をつかった。ワナを仕掛けた後はハトがワナにかかっているのが楽しみだった。捕ったハトはハト汁にして食べた。夜、ケーヌー(か

や畑)をまわると「うっじゃがま」(うずら)がよくとれた。当時は「うっじゃがま」はたくさんいた。「うっじゃがま」は見た目ちっちゃいけれども、肉は意外と多かった。焼き鳥にして食べた。

ある日、学校で「ねずみを食べた」と友達に話したことがある。誰も信じなかった。「嘘つき」呼ばわりされた。それからねずみを食べたことは誰にも話さなかった。ねずみを食べたことは嘘ではなかったのだ。当時畑のねずみはいもときとうきびしか食べていない。ドブねずみのような汚い生き物ではなかった。「バンヤー」(番小屋)の休み場所でむーぬかー(いもの皮)を投げて餌付けしていたのだ。なついでむーぬかーを投げるとガジマルのしげみからでてきて人を恐れることなく食べた。太り具合を見て「じーさん」がモリで突いて丸焼き

にした。肉は脂がつておいしかった。ねずみはきかないイメージであるが、飼いや慣らされたねずみは家畜のようなものだった。

セミを食べたことでも大反響である。今の若者達はねずみを食べたことを話すとどう反応するだろうか。物の無い時代、身近にいる生き物や野草、何でも食べ、生きる力・逞しさを身につけてきたと思う。冒頭の若夫婦の子ども達は自然児として、きつとどんな逆境もはねのける、強い精神力をそなえてたくましく成長するだろう。



7月

世帯数と人口 <small>(平成27年7月末現在)</small>		
総世帯数	528 (4)	
総人口	1,223 (3)	
男	653	女 570
区別	人口	世帯数
土原	69 (-1)	32 (0)
天川	99 (1)	43 (1)
津川	107 (0)	52 (0)
宮良	69 (-1)	28 (0)
嶺間	149 (1)	66 (1)
大道	200 (0)	94 (1)
大木	301 (2)	122 (1)
吉川	224 (1)	87 (0)
水納	5 (0)	4 (0)
出生	1	死亡 0
転入	4	転出 2

誕生 ()内は前月比

字塩川161番地 比嘉 利昌・智子さんの二男 瑛多くん 平成27年7月22日

緊急ダイヤル	
火災 村消防	(79-2619) 119番
警察 官派出所	(79-2010) 110番
急病人 (1) 多良間診療所	79-2101
(2) 時間外	090-6862-6490
(3) 役場住民福祉課	79-2623
救急車要請 総務財政課(消防)	79-2619
歯科診療所 医師	79-2162
停電 沖縄電力多良間営業所	79-2147
断水 役場住民福祉課	79-2623
家畜疾病 役場産業経済課	79-2503
ガス専用JA多良間	090-6859-2355

救急に関すること
(7月)

- ◆時間外救急受付 13件
- ◆救急車出動 3件
- ◆ヘリ搬送 3件

救急車要請：
79-2619

急病人時間外：
090-6862-6490

※緊急の場合以外診療時間
内での受信を心がけよう

広報たらま
寄付金のお礼

名城 常一様 (宮古島市在) ありがとうございます。

今後の行事予定等について

- 9月13日(日) 多良間幼小中校運動会
- 9月16日(水) 敬老会
- 9月20日(日)~22日(火)..... 八月おどり
- 10月4日(日) 第48回多良間村陸上競技大会
- 10月11日(日)..... 第11回多良間島ピングアース大会
- 11月3日(火) 多良間村民大運動会
- 11月14日(土)..... 第18回多良間島一周マラソン大会
- 11月28日(土)..... 第48回多良間村駅伝競走大会

編集後記

☆去った台風13号は雨を恵んだものの、やはり被害はあった。さとうきび夏植えの被害額が1880万円、株だして309万円の被害。今後も台風発生は予想される！普段から対策は心がけてい。

☆2015年産、葉たばこの買い入れが行われ、多良間村は9戸の農家で30トン、6千3百30万余と、収量が去る5月の台風の影響で前年比より大幅減となったが、キロ当たり2000円台の高値で販売された。

☆小さな多良間島から中学校総合体育大会、空手道、個人形で「波平空大」君が初優勝を果たした。そして全国大会への切符を手にした。あっぱれである。また全日本少年少女空手道選手権大会で「野原雫」さんが、小学校1年生女子形の部で全国5位の入賞を果たした。世界チャンピオンの「豊見城あずさ」さんに続く子供らがどんどんでてほしい。

☆お酒を飲む機会が増えていませんか？
お酒は「百薬の長」ということわざもあり、適量の飲酒は健康にいいといわれます。しかし一方では、お酒は「万病のもと」とも言われ、飲み方を間違えると心身に好ましくない影響を及ぼすこともある。

お酒は、ストレスなどからくる不安、憂うつな気持ちや和らげるなど、上手に飲めば効用があります。しかし、うつ病がある場合は悪化したり、健康な人のうつ病の誘因となったりすることもある。これからも楽しく健康的にお酒を飲むために、「上手なお酒の飲み方」を心がける。

てるけん

119番から始まる命のリレー

～住む人、訪れる人の安心・安全のために～

センター119 沖縄県消防司令センター

多良間村

平成27年11月4日(水)から

火事・救急・救助・ワンクッションコールは

119番へ!



出動要請及び連絡